

年頭の あいさつ



豊山町議会議長
岩村みゆき

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、新しい時代へのスタート、ラグビーワールドカップでの日本チームの活躍などで、大いに盛り上がりました。

一方、相次ぐ台風により関東地方を中心に甚大な被害が発生し、多くの方が被災されました。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

本町では、小中学校普通教室へのエアコン設置、イチローさんに次ぐプロ野球選手の誕生、本町初めての海外都市との姉妹提携など、明るい話題がありました。未来を担う子どもたちにとって、大きな目標や希望となることを期待しております。

議会におきましては、議会改革等特別委員会を設置し、ICTを活用した議会改革の取組を進めております。

さて、新年度から新たに第五次総合計画がスタートします。本町の発展と住民福祉の向上を目指し、取り組んでまいります。

また、県が検討していくとされた新たな広域防災拠点について、議論を深めていくとともに、本町独自の防災対策にも取り組んでまいります。

昨年、新たな議員も加わりました。皆様に開かれた議会、信頼される議会を目指し、議員一丸となって取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和二年 元旦

新春を 迎えて



愛知県知事
大村秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、全国植樹祭やラグビーワールドカップ、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」のオープンなどを通じ、愛知のプレゼンスを一層高めるとともに、ジブリパークや愛知県新体育館の整備についても取組を進めるなど、「進化する愛知」としての大きな一歩を踏み出した年でした。

世界は、グローバル化やデジタル化の進展などダイナミックに変化しています。愛知県が、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていくためには、そうした時代の波を乗り越え、新たな付加価値を生み出していかなければなりません。

今年も、様々な国・地域等と連携し、最先端の技術・サービスを取り込みながら、自動車、航空宇宙、ロボットなどの産業集積を加速するとともに、スタートアップを起爆剤にイノベーションを創出していくことで、「国際イノベーション都市」への飛躍を目指してまいります。

また、リニア開業を見据えた社会インフラの整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉・環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にも力を注ぎ、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会を実現してまいります。

今年も、愛知県で、ロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、あいち技能五輪・アビリンピック、世界ラリー選手権などが予定されています。万全の準備を整え、国内外に愛知の魅力をPRしてまいります。

こうした取組を通じ、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

二〇二〇年 元旦